



MCPC award 2010

学校から保護者への公平・迅速・確実な
情報共有のしくみ



子ども安全連絡網



河津町 PTA連絡協議会

河津町の位置と面積

河津町は、伊豆半島の南端に近い東海岸に位置し、東西13.7km、南北14.7kmで総面積100.79km²の町です。

東は東伊豆町、北は天城山を境に伊豆市、南は下田市に接し伊豆半島西海岸に位置する松崎町・西伊豆町とは天城の山林を境に南北に接しています。



総人口(2010年3月1日現在)、8,213人。
早咲の河津桜の原木をはじめとする 8千本の桜が一斉に咲き誇る頃には、たくさんの観光客でにぎわいます。

河津町HPより抜粋

<http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/syoukai.html>

● 地域連携による子どもの見守り活動に活用するためには？

河津町では、地域住民や保護者の力を得て地域で子どもを守る取り組みが積極的に行われています。

見守り活動に協力してくれている全員に、『警報発令により、下校時刻を1時間早くします。見守り活動時間の変更をお願いします。』と関係者全員に迅速に伝えられる手段として活用できる連絡手段を模索していました。

電話連絡網では、時間がかかる！
メールだけでは、伝えきれない！
何か良い方法はないか？



● 地域ボランティア・保護者全員に伝える連絡手段を検討

- 電話連絡網で全員に伝えることは不可能・・・

学校の今を伝えられる手段が無い

都合のよい連絡手段はというアンケートに対して・・・

- 家に固定電話しかない
- 携帯電話やパソコンの使い方がわからない
- 外で働いているので、メールで連絡がほしい
- 耳が不自由でFax以外に通信手段がない

多様な状況だが、
『正確・迅速な情報
を得たい』という想いは
共通

電話、メール、Faxなどマルチメディアに対する複数の
通信手段で連絡ができる連絡網がほしいというニーズ

■全員に伝えられる ユニバーサルデザイン

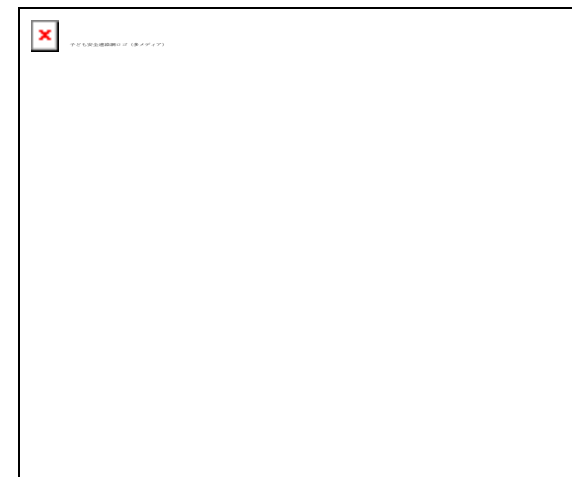
全ての人に届けられるよう、メールやFAXだけでなく、クリアな音声品質で電話(音声)にも
簡単一斉配信

■PTA会費で支払いが可能 低コスト

早期普及を目指し、学校現場で支払い可能な範囲の料金設定を実現
(初期導入費ゼロ円・年額基本料504円)

■確実に届けるための工夫 追掛け連絡機能

送りっぱなしを防止する「送達確認機能」や、人や場所を
変えて3箇所まで「追掛け連絡」できる機能を実現



町内で統一することで、生まれたメリット



河津町内の幼稚園・小学校・中学校においては、FairCast®-子ども安全連絡網を導入することで、学校・保護者のみならず地域社会も含めた関係者に共有すべき緊急連絡や連絡情報などを一人残らず伝えることで、迅速な対応を可能にしました。こうした取り組みは、全国のどの学校でも課題としている『情報共有のしくみづくり』という大きな課題解決において、ひとつの示唆を与えることだと確信します。



「子ども110番の店」運動実施要領

平成20年 社団法人静岡県自動車整備協会

地域の青少年声掛け運動

参加者募集中

地域の青少年の健全育成や安全は地域の大人たちで支えましょう!

地域の青少年声掛け運動とは

静岡県教育委員会では、「地域の青少年は地域で育てる」を柱に地域で生活している青少年に、周りの大人の誰もが温かなまなざしに向け、声を掛け、積極的にかわかるところを通して、青少年の健全な成長を支援していただくという「地域の青少年声掛け運動」を展開しています。

大人から温かくあいきつする、ほめる、感謝する一言から、かわかりが深まり、時に考えさせたり、注意したり等、地域の大人が様々な声掛けをすることで、積極的に青少年にかかわる社会を目指しています。

この運動は、平成12年11月よりスタートし、現在19万人を超える県民の皆様に参加いただき、県民運動として育ちつつあります。さらに全県民参加型の運動として盛り上げていくことが、人づくり、地域づくりの大きな力になると考えます。また、青少年に声を掛ける大人自身も自分の在り方を見つめ、青少年から元気やパワーをもらい、ともに成長する機会となるのではないのでしょうか。

ぜひ、できる時にできる声掛けからはじめてみませんか。あなたの声掛けが青少年の未来を明るくします。あなたの参加を待っています。

30名参加の声掛けに1封! 参加するには

普段からあいきつ程度ですが、声を掛ければ気持ちよく挨拶が返ってきます。家の近くで見かける子には、近所の子と思ひ、先にあいきつをすると返事をしてくれます。やはり大人が見本になることだと思います。(40代 男性)

最初は無視して通る子ども達も多く寂しい思いもありましたが、会を重ねるごとに挨拶を返してくれる子ども達も増えて、大変でしたが実行して良かったと感じています。(40代 男性)

小学生の頃から引き続いて声を掛けている子供たちは、卒業してからも気軽に挨拶を返してくれたり、道ですれ違えば学校などの様子などを話してくれたりします。やはり、小さい頃からの積み重ねが大事だと思います。(40代 女性)

この運動に参加するためには、裏面の参加申込書に必要な事項を記入し、お子様の学級担任まで御提出ください。

提出締切日

月 日 ()

1. 目的

近年、全国的に子どもが巻き込まれる事件の発生等、犯罪の向が続き、県内においても例外ではない。

このような状況の中、子ども達が安心して暮らせる環境を確保するために、地域や関係機関・団体が参加協力する支援システムを進められており、その一環として「子ども110番」運動が推進されている。

自動車整備業は地域密着型業種であり、地域社会への貢献があることから、安全なまちづくりを推進し、整備業界の健全な資することを目的に、「子ども110番の店」運動を実施する。

2. 運動内容

(1) 「子ども110番の店」の設置

社団法人静岡県自動車整備振興会（以下「振興会」という会員事業場で、本運動の趣旨に賛同し、振興会に参加申込書した事業場を「子ども110番の店」（以下「参加事業場」とする。

振興会は、参加事業場名簿を作成し、静岡県警察本部及び教育委員会に提出する。

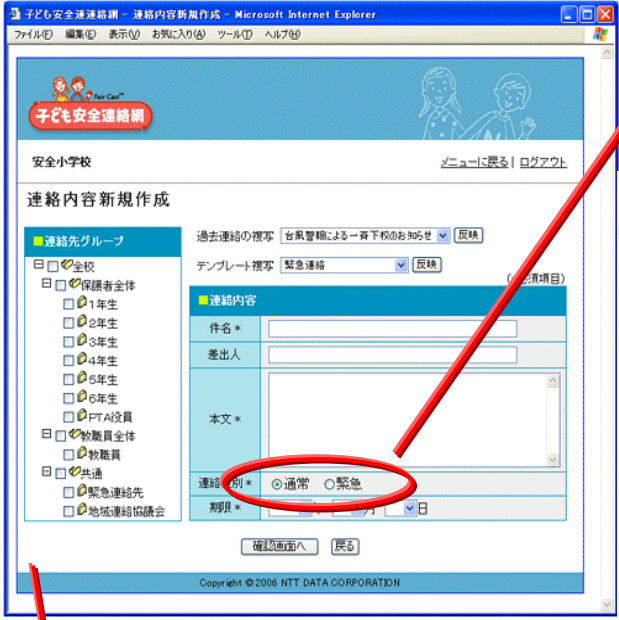
(2) 「子ども110番の店」の変更

参加申込書提出後に、廃業等による辞退又は移転等により内容に変更が生じた参加事業場は、振興会及び管轄する警察に出るものとする。

参加事業場名簿に変更（事業場の追加・削除、事業場名変更）が生じた場合、振興会は、変更事項を静岡県警察本部及び静岡県教育委員会に申し出るものとする。

『FairCast®-子ども安全連絡網』サービス概要及び流れ

通常の場合、多メディア(メール・電話(音声)・FAX)のうち、どれかひとつに連絡
 緊急の場合、人や場所を変えて3箇所に自動で追いかけて連絡

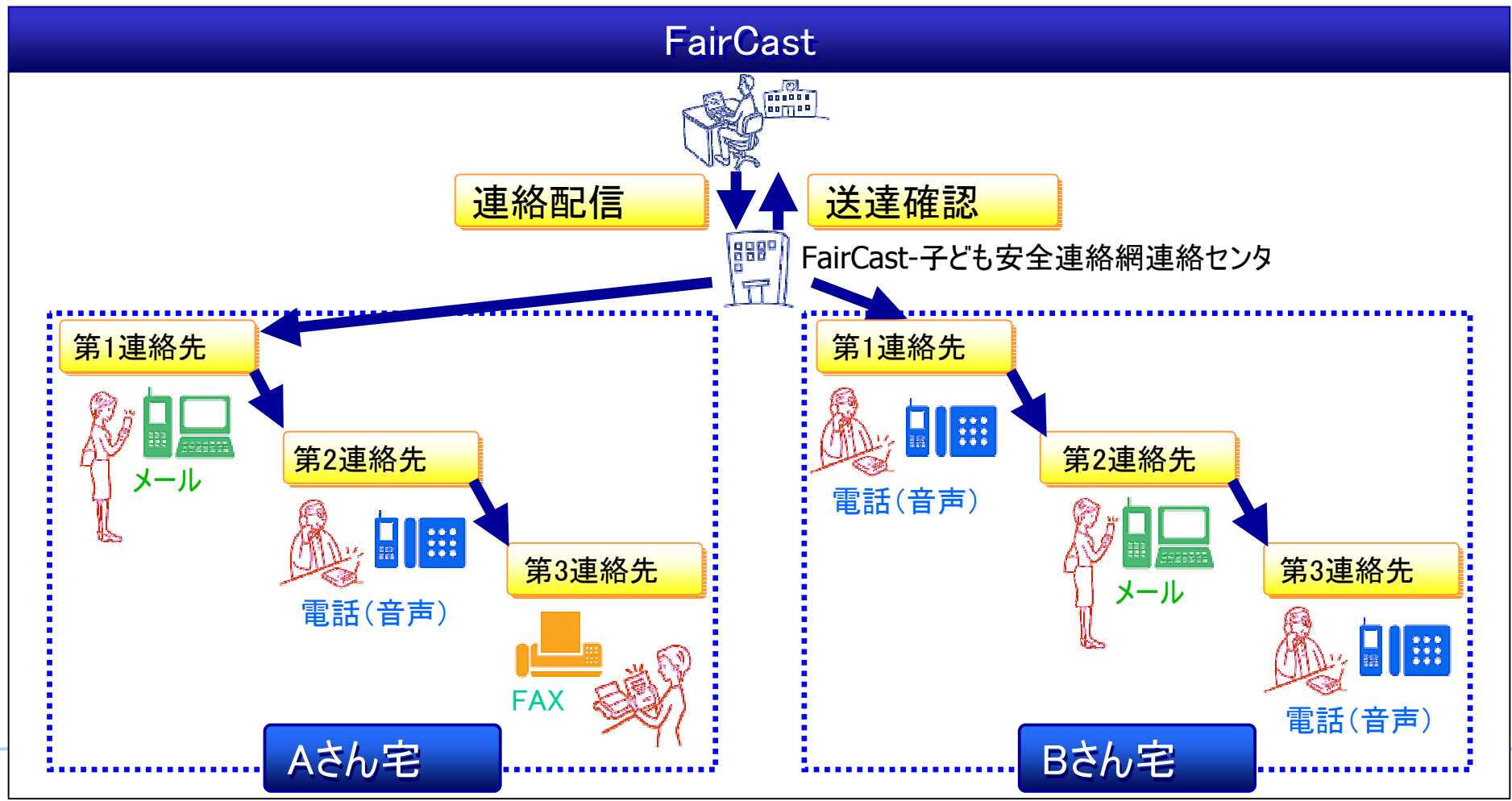


この画面を操作するだけで、
 連絡メッセージ作成が完了
 一回の操作で、自動的にメール・電話(音声)・FAXに変換されて一斉配信され、送達確認も行える



多メディアでの情報共有による利便性

複数の連絡先を、多メディアの中から選択し登録できることで、受信者が受信に気付く確率の高いメディアに対して、追いかけて連絡することができ、情報共有できる可能性が高まる



■ 情報共有にかかる手間と時間を解決

メール・電話・FAXへの多メディア一斉同報できるシステムにより、ワンボタンで飛躍的に時間の短縮を実現

■ 地域で子どもを守る活動に貢献

学校関係者だけでなく、地域ボランティア等へ無料で10IDを配布することにより、地域全体で子どもを守る

■ 多様なライフスタイルに適した連絡体制の実現

個人情報の漏洩や学校側の個人情報管理の軽減のために、
利用者が簡単に登録できる仕組みを構築

